平成 18 年度全国航空消防防災協議会消防防災隊長会議開催される

全国航空消防防災協議会では、消防防災航空隊長会議を航空消防防災活動で現場指揮にあたる各航空隊長を対象に、平成18年6月15日(木)・16日(金)東京において開催した。主に活動面を中心とした施策等についての消防庁からの説明や、各隊長の取り組みや同じ立場で抱える課題等について相互に情報・意見交換等を行い、今後の各航空隊の活動に資することを目的として開催された。

その概要は次のとおりである。

平成 18 年度全国航空消防防災協議会消防防災航空隊長会議会議次第

(会場 メルパルク東京 3階 牡丹の間)

第1日 6月15日(木)

1 開講の辞 (13:00~13:10)

開講あいさつ

全国航空消防防災協議会事務局長 合志昭夫

2 講 演 (13:10~14:45)

「大規模災害でのヘリコプターの効果的な活用のために」

富士重工業㈱宇宙カンパニー顧問 山 根 峯 治 氏

3 講 演 (15:00~15:30)

「新型降下器の研究開発」

海上保安庁第3管区海上保安本部

羽田特殊救難基地 隊長 佐々木 千 尋 氏

- 4. 各航空隊の取組み状況紹介 (15:30~17:00)
 - ① 埼玉県特別機動援助隊(埼玉 SMART)について 埼玉県防災航空隊
 - ② 24時間運航体制について

愛知県防災航空隊

③ 航空隊員介添えによる人員投入

山口県消防防災航空隊

福岡市消防航空隊

- ④ 大阪府下における航空消防の取り組みについて 大阪市消防航空隊
- ⑤ 福岡市消防ヘリコプターの火災情報活動収集活動の取り組みについて
- 5 意見交換会(18:00~) (会場 4階孔雀の間)

第2日 6月16日(金) (会場 3階牡丹の間)

- 1 消防庁応急対策室説明 (9:00~10:15)
 - (1) 応急対策室長あいさつ

重松秀行氏

- (2) 航空消防防災行政の動向 航空専門官 中 地 弘 幸 氏
 - ① 平成 18 年度事業について
 - ② 防災情報システムについて
 - ③ 消防防災ヘリコプターの活用

- ④ 消防防災ヘリコプターの更新
- ⑤ その他
- 2 諸課題に対する検討 (10:15~11:50)
 - ① AEDの使用について

岐阜県防災航空隊

- ② 緊急消防援助隊に係る航空部隊の指揮体制 石川県消防防災航空隊
- ③ 広域応援の受援のあり方についての調査研究専門委員会

の報告書の概要について

仙台市消防航空隊

3 閉講の辞(11:50)